

- 問1 1955年から2015年にかけての世界の地域別人口推移をまとめた統計において、他地域と比較して常に最大の割合を占め、かつ期間を通じて急激な右肩上がりの推移を続けている、世界最大の人口を抱える地域はどこですか。 (2019年 山口県公立入試 類似)
1. アフリカ州 2. オセアニア州 3. 南アメリカ州 4. アジア州
- 問2 ある国の統計において、輸出額が欧州連合に次いで多く、国内総生産（GDP）も世界有数の規模を誇っていることが示されている。この国が、これほどまでに輸出額を伸ばし、大きな経済規模を持つに至った主な背景として最も適切なものはどれか。 (2014年 兵庫県公立入試 類似)
1. 製造業を廃止して、すべての労働力を観光業に従事させたこと 2. 急速な工業化を推し進め、世界中に製品を輸出するようになったこと 3. 鎖国に近い政策を維持し、外国との資本交流を厳しく制限したこと 4. 伝統的な自給自足の農業を維持し、国内の消費のみに特化したこと
- 問3 1990年代後半以降、中国において大豆の輸入量が急激に増加した主な背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 滋賀県公立入試 類似)
1. 主食である米の消費が減り、その代替品として国内自給率を100%にする政策がとられたため 2. 国内での大豆の生産技術が飛躍的に向上し、加工品を海外へ輸出する量が増えたため 3. 経済発展に伴い、食肉の生産に必要な飼料や大豆などの食用油としての需要が高まったため 4. 食生活の欧米化によりパンの消費が増え、小麦の代わりとして大豆の国内生産を制限したため
- 問4 日本企業のベトナムへの進出数は2015年の889社から2017年には1062社へと増加していますが、この現象の要因となった、東南アジア諸国の賃金水準に関する記述として正しいものを選びなさい。 (2020年 茨城県公立入試 類似)
1. 東南アジア諸国では日本と同じ賃金水準での雇用が義務付けられており、労働環境が安定していること 2. ベトナムの平均賃金は中国の約3分の1以下という極めて低い水準にあり、企業にとって低コストでの生産が可能であること 3. ベトナムの平均賃金は中国と同等であるが、日本からの距離が近いため輸送コストが大幅に抑えられること 4. ベトナム政府が平均賃金を急激に引き上げたことで、労働者の意欲が高まり生産効率が向上したこと
- 問5 ユーラシア大陸の南部に位置し、インドプレートとユーラシアプレートが衝突することによって隆起して形成された、エベレストなどを擁する山脈の名称として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
1. ロッキー山脈 2. アンデス山脈 3. アルプス山脈 4. ヒマラヤ山脈
- 問6 古代中国において建設され、現在は世界遺産にも登録されている「万里の長城」は、どのような目的で築かれた施設ですか。その背景として最も適切な説明を選びなさい。 (2025年 山梨県公立入試 類似)
1. コロンブスなどの航海者がもたらす西方文化を遮断し、鎖国体制を維持するため 2. 北方の異民族による侵入を防ぎ、自国の領土を防衛するため 3. 黄河の氾濫による被害を食い止めるため、大規模な堤防として活用するため 4. 大航海時代に海外から訪れるキリスト教の布教を制限し、宗教的統一を図るため
- 問7 南アジアに位置するインドにおいて、人々の生活や文化と密接に結びついている宗教と、その聖地とされる河川の組み合わせとして正しいものはどれか。なお、この河川の流域では、信者が川の水で身を清める「沐浴（もくよく）」という儀式が日常的に行われている。 (2023年 島根県公立入試 類似)
1. イスラム教とインダス川 2. 仏教とメコン川 3. ヒンドゥー教とブラマプトラ川 4. ヒンドゥー教とガンジス川
- 問8 東南アジア諸国の産業と宗教について述べた文として、インドネシアの特徴を正しく説明しているものはどれですか。 (2024年 長崎県公立入試 類似)
1. ヒンドゥー教を信仰する人々が最も多く、近年では高度な教育を受けた人材によるIT産業の発展が目覚ましい。 2. 人口の8割以上がイスラム教を信仰しており、大規模な農園であぶらやしを栽培するプランテーション農業が行われている。 3. 人口の多くが仏教を信仰しており、メコン川デルタなどの広大な平野で米の二期作が盛んに行われている。 4. 人口の約9割がキリスト教（カトリック）を信仰しており、バナナやパイナップルの生産・輸出が盛んである。
- 問9 ドイツ、メキシコ、インド、日本の四力国の二〇一〇年と二〇二三年の統計を比較した際、インドのように人口が著しく増加し、国内総生産（GDP）の急成長とともにエネルギー国内供給量も大幅に増加している国が見られます。このような新興国で見られるエネルギー供給の動向について、その背景を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2026年 千葉県公立入試 類似)
1. 国内総生産（GDP）が減少傾向にあるため、安価なエネルギーを大量に輸入して国内の産業を無理に活性化させようとしている。 2. 省エネルギー技術が世界で最も進んでいるため、人口が増加してもエネルギー国内供給量を一定に保つことに成功している。 3. 出生率が低下し少子高齢化が進んだことで、労働力不足を解消するための機械化が徹底され、その燃料としてエネルギー消費が急増している。 4. 急速な経済発展と人口増加にともない、工業化の進展や国民の生活水準が向上したことで、社会全体のエネルギー需要が拡大している。
- 問10 東南アジアのベトナム付近など、高温多湿な気候の地域で伝統的に見られる「高床式住居」について、その構造の目的を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 徳島県公立入試 類似)
1. 高床式の倉庫として収穫した穀物を蓄え、ネズミなどの害獣の侵入を防ぐため 2. 窓を小さく作り、日中の強い日差しや砂埃が室内に入らないようにするため 3. レンガや石を厚く積み上げることで、外の熱気が室内に伝わるのを防ぐため 4. 地面からの湿気を防ぐとともに、風通しを良くして暑さを和らげるため
- 問11 南アジアの宗教分布を示した資料において、インドの国土の大部分を占めている、人々の生活習慣や社会構造と密接に結びついた宗教を何というか。 (2023年 岩手県公立入試 類似)
1. イスラム教 2. 仏教 3. キリスト教 4. ヒンドゥー教
- 問12 アラブ首長国連邦（UAE）の経済状況について、2000年代以降の統計では観光客数や観光収入が急増しており、パーム・ジュメイラのような大規模なリゾート開発も行われています。このような産業構造の変化をもたらした、国全体の方針としてふさわしいものはどれですか。 (2024年 佐賀県公立入試 類似)
1. 鎖国体制による伝統的な遊牧生活の維持 2. 石油生産量の大幅な増額と輸出への集中 3. 石油依存からの脱却と経済の多角化 4. 製造業を廃止して農業を唯一の輸出産業にすること
- 問13 世界の米の流通に関する記述として、タイの輸出構造の特徴をふまえた正しい説明を選びなさい。 (2023年 山形県公立入試 類似)
1. 二毛作や二期作が不可能な地域であるため、輸出用と国内消費用の品種を厳格に分けて生産している。 2. 経済発展に伴い食生活が変化し、国内での米の消費量がゼロになったため、全量を輸出している。 3. 生産量そのものが世界第1位であるため、国内消費量が多くても輸放量が世界最多となっている。 4. 国内消費に回される割合を抑え、生産された米の余剰分を積極的に海外へ輸出する仕組みを持っている。